



↑きめ細かな開催により、地域の現状も把握。

## 58か所でタウンミーティング

開催期間およそ4か月半、活発な意見飛び交う

**町**長が地域にうかがい、みなさんとまちづくりについて直接対話するタウンミーティング「まちづくり懇談会」が、9月30日で終了します。5月15日からスタートし、旧赤池町で4地区、行政区単位で旧方城町38地区、旧金田町16地区で開催し、およそ4か月半の期間をかけて、計58か所に行かれました。各タウンミーティングでは、町政の現状や課題、方針を浦田弘二町長が説明した後、地域のみなさんの意見をお聞きし、質問などにお答えするという進行形式で行われ、参加者からの指摘や提案、要望など活発な発言がなされました。町長と直接話すことができるせっかくの機会ということもあり、たくさんの方々に参加いただいたタウンミーティング。現在、記録した内容をまとめる作業を進めており、作業が済み次第、今後発行する「広報ふくち」に掲載する予定です。タウンミーティング「まちづくり懇談会」に関するお問い合わせは、福智町企画課広報・広聴係 ☎ 22-7766 まで。

## 広報ふくちを増発

1号に加え 15 日号を偶数月に発行

**毎**月1回、1日に発行している「広報ふくち」を10月から偶数月に2回発行します。発行日は、曜日や年末年始の関係でずれることがありますが、増発する広報紙は15日に発行する予定です。行政の取り組みやイベント、住民活動など、よりきめ細かな情報をみなさんに提供していく方針です。みなさんから手に取って読んでいただける広報紙、一番身近で愛される広報紙をめざして編集してまいります。どうぞこれからも「広報ふくち」をよろしく願います。情報提供・掲載依頼・内容に関するお問い合わせは、福智町企画課広報・広聴係 ☎ 22-7766 まで。配布に関するお問い合わせは福智町総務課庶務・人事係 ☎ 22-0555 まで。

**FUKUCHI**

ただ今  
編集中心

editing it now

## 政治倫理審査会が意見書提出

町長、教育長、議員など 144 人の資産報告書を審査

**政**治のあり方や倫理・道徳などを示した福智町政治倫理条例に基づいて、政治倫理審査会が5月15日時点の特別職である町長・教育長・町議員から提出された資産報告書の審査を終了。9月15日に平野健会長が町長に意見書を提出しました。政治倫理審査会は、公認会計士や識見者など5人で組織され、6月20日から8回にわたって開会。本人（48人）、配偶者、扶養親族および同居の親族が対象で、計144人の資産報告を審査しました。今回の意見書や資産等報告書は閲覧ができます。お問い合わせは福智町総務課庶務・人事係 ☎ 22-0555 まで。なお、詳細は「広報ふくち」10月15日号に掲載します。



↑意見書を提出する平野健会長

## 新町発足 記念式典 11/12日

**発**足式典は、新町誕生直後ではなく、ある程度状況が落ち着いてから開催する方針でしたが、まず日時と場所が決まりましたのでお知らせします。11月12日（日）10時から中央公民館（旧赤池町民会館）で「福智町発足記念式典」を開催します。福智町の住民を対象、参加無料です。現在、式典やアトラクションの内容が検討されており、詳細は「広報ふくち」10月15日号でお知らせする予定です。お問い合わせは、福智町総務課庶務・人事係 ☎ 22-0555 まで。



↑職員らに囲まれコスモスを出発する9月1日の第1便、浦田町長（会長）をはじめ社協役員も同乗。

**FUKUCHI FLASH!**

**町政  
フラッシュ**

まちのうごきをいち早くキャッチ

## 無料バスが町内全域を循環

9月1日から公共施設など 17 か所結ぶ増便

**住**民のみなさんの利便性を向上するため、無料の福祉バスに町内全域を循環する路線を新設し、9月1日から1日5便を運行しています。従来、福祉バスは、民間バス会社の路線廃止や縮小を受け、旧3町それぞれで運行してきました。旧金田町に2路線（1日7便）、旧方城町に2路線（1日14便）、旧赤池町に5路線（1日13便）があり、合併後の福智町でもこれらを存続、合併協議の決定や「町の範囲が広がり、高齢者の移動手段を拡充する必要がある。利便性が向上すれば、診療所など町内の主要施設も有効に利用していただける」という浦田町長の方針のもと、利用者の声などを参考に運行時間やルートが検討されました。新設した循環路線は、総合保健施設コスモスの発着で、方城診療所や役場および支所、平成筑豊鉄道の駅など、町内の公共施設を中心に停車（17か所）します。運行は既存路線を含め町社会福祉協議会に委託。コスモスから始発が8時53分、その後9時53分、11時20分、13時10分、最終便が14時20分発で、既存路線からもアクセスしやすいダイヤ編成になっています。これに伴い、利用が少なかった旧赤池町の1路線を廃止し、福智町の福祉バスは9月から計9路線35便になりました。より利用しやすい無料の福祉バスをどうぞお気軽にご利用ください。お問い合わせは、社会福祉協議会地域福祉課（方城事業所） ☎ (22) 3778 まで。

## 地域再生計画推進本部が発足

地元企業・大学・福祉関連事業所と福祉の研究開発

**地**域再生計画推進本部の発会式が9月5日に本庁会議室で開かれました。この計画は、旧方城町の地域再生計画（内閣府指定）を継続したもので、地元企業・大学・福祉関連事業所と連携して「住民が創る健康・福祉のまち」の実現を目指します。計画には福祉用具の開発やミニデイサービスなどの介護予防事業、フォーラムの開催などの内容が盛り込まれ、要介護者の増加を抑制しながら福祉関連企業の誘致・起業の実現を目指します。



↑発会した推進本部。計画は平成22年度まで。

推進本部は浦田弘二町長を本部長、松木孝史助役を副本部長とし、住民代表や大学教授、企業代表者など29人で組織。「住民が創る健康福祉のまち・ふくち」再生計画として、今後、実態調査の結果を踏まえながら、要介護者の増加率抑制や福祉関連企業の総生産額・総投資額など、明確な目標数値を掲げた事業が進められる予定です。地域再生計画に関するお問い合わせは、福智町人権同和対策課 ☎ 22-7764 または、ほのぼの館 ☎ 22-6290 まで。